

■ 取扱説明書

本製品をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。
安全に使用して頂くため、必ず説明書をよくお読みのうえ正しくご使用ください。
また、お読み頂いた後も、この説明書は大切に保管してください。

■ ご使用前に

- ・この商品は自転車用仏式バルブチューブです。他の目的には使用しないでください。
- ・タイヤ・チューブの交換は専門工具や専門知識が必要です。整備士資格のある専門店または、専門コーナーに依頼してください。
- ・ご交換の前に必ず交換されるチューブと同じ「リム型式」および「直径・幅」であることを確認してください。必ず適合するものを使用してください。

型番 適合サイズ

- ・ DTB123-BL 20 × 1.35 ～ 1.75inch
- ・ DTB124-BL 700 × 20c ～ 25c
- ・ DTB125-BL 700 × 28c ～ 35c
- ・ DTB126-BL 700 × 35c ～ 45c

- ・商品に変形、破損、亀裂や各部に緩み等の異常がないか点検してください。異常があった場合は使用しないでください。

■ 使用、安全上の注意事項

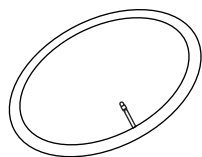
- ・タイヤの空気圧チェックは走行前に必ず行なってください。
※空気の入れすぎや低圧使用はタイヤの破損やパンクの原因となります。必ずタイヤの標準空気圧に従ってください。
- ・チューブが以下の状態になった場合は直ちに交換してください。
 1. ひび割れ、亀裂、シワ、傷、摩耗がある場合。
 2. バルブに変形、破損がある場合。
- ・ブレーキゴムがタイヤ側面に当たらないように装着してください。
- ・保管する場合は、ストーブなどの熱源、雨や直射日光の当たる場所、高温多湿な場所、油類、有機溶剤等の近くに置かないでください。劣化や破損の原因となります。



警告

- ・チューブは引っ張らないでください。
チューブが変形し、空気を入れる際にバルブが壊れる原因となります。
- ・お子様や取り扱いに不慣れな方だけで使わせたり乳幼児の手の届く所でつかわないでください。
誤飲の原因となります。
- ・空気圧はタイヤ側面に刻印されている標準空気圧に従ってください。
パンクによる転倒の原因となります。
- ・走行面にタイヤに釘やガラスなどの突起物がささっていないか点検してください。
パンクによる転倒の原因となります。
- ・リムへの取り付けの際、油やワックスは使用しないでください。
走行中にタイヤが外れて転倒の原因となります。

■ 製品説明



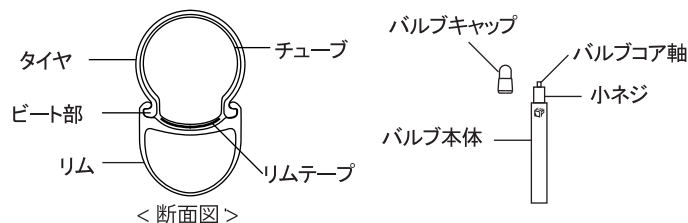
製品本体 × 1 本

※商品の仕様は予告なく変更する場合があります。



専用リムテープ × 1 本

【タイヤ・バルブの各部名称】



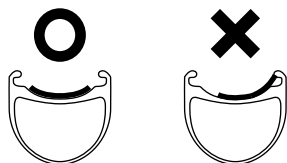
■使用方法

【本製品の取り付けに必要な道具（別売）】

ポンプ（仏式対応）× 1 本

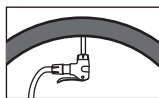
【リムテープのはりつけかた】

①リムテープをリムの中心に貼ります。リムテープの穴とリムのバルブ穴をあわせるように貼ってください。
※必ず専用のリムテープを使用してください。



【仏式バルブチューブの取り付けかた】

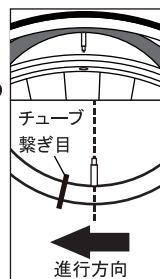
①バルブキャップを外し、小ネジを緩め、チューブに空気を少し入れ、小ネジを締めます。
※空気を入れ過ぎるとチューブの取り付けが困難になるので注意してください。



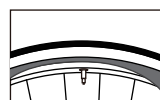
②リムテープの剥離紙をはがしてください。
※チューブがリムからずれないように、リムテープに両面テープをつけています。



③リムのバルブ穴にチューブのバルブを通してください。
※チューブの繋ぎ目が図のように必ずバルブより進行方向側になるように向きに注意してください。チューブのねじれの原因となります。



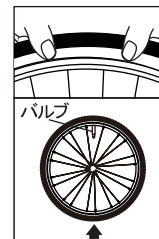
④リムに沿ってタイヤをはめます。片側のビート部を徐々にリムにはめていってください。
※このときチューブを挟まないように注意してください。



⑤チューブをタイヤの中に入れてください。
※このときチューブをねじったり、折り曲げたりした状態で無理にタイヤを押し込まないように注意してください。



⑥もう片方のビート部をバルブの反対側（図の矢印の位置）からリムに沿って徐々にはめていってください。
※このときチューブを挟まないように注意してください。



⑧小ネジをゆるめ、空気を入れます。ビート部がリムに均一にはまっているか点検してください。均一でない場合は手でもんで調整します。調整の後、空気を徐々に入れてください。



⑦バルブ部分へのビート部はめ込みは、チューブが挟まらないようにバルブをリムの内側に2〜3回軽く押し込んでください。
※ビート部を両側ともはめた後、リムとビートの間にチューブが挟まっていないか両側のビート部を必ず点検してください。はさんだまま空気を入れるとパンクするおそれがあります。



⑨空気圧はタイヤに表示されている標準空気圧（推奨空気圧）に従って入れてください。空気を入れた後小ネジを締め、最後にバルブキャップをつけて終了です。
※バルブキャップは必ず装着してください。バルブ内へのホコリ、水分の侵入を防止します。



■トラブルシューティング

・パンクの修理をする際は、ウルトラライトエコタイヤチューブ専用修理パッチ（別売）で修理してください。専用修理パッチ以外は使用しないでください。

■仕様

製品名 ウルトラライトエコタイヤチューブ
型 番 DTB123-BL/DTB124-BL/DTB125-BL/DTB126-BL
素 材 チューブ：熱可塑性弾性化合物
バルブ：アルミニウム
用 途 自転車用仏式バルブチューブ
原産国 台湾

もれなくプレゼント！ レビューキャンペーンのご案内

貴方の自慢のDOPPELGANGER®製品に関するレビューを投稿するだけでもれなく、ドッペルガンガーオリジナルグッズを1つプレゼントさせていただきます。詳しくは下記URLをご確認ください。

※お一人さま1製品につき一回のご応募が可能です。また、別製品であれば何度でもご応募いただけます。

※オリジナルグッズのカラーは選べません。

キャンペーンドッペルガンガー

検 索

URL : <http://www.doppelganger.jp/present/>